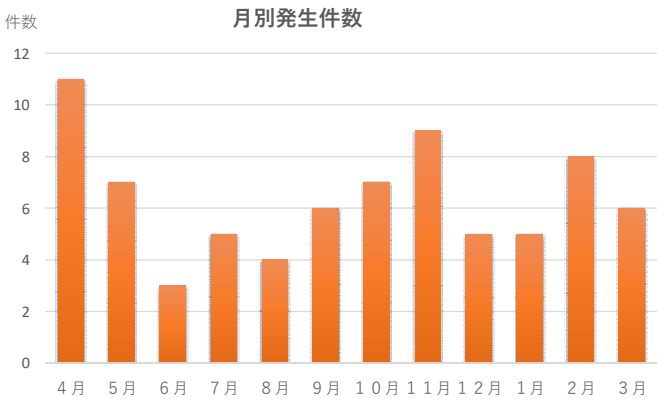


令和 7 年度介護サービス事業者等における事故報告書（集計）について

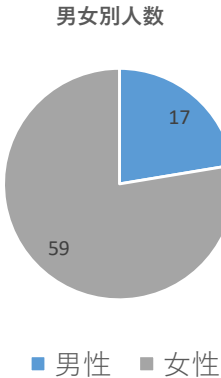
| 月  | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 1 0 月 | 1 1 月 | 1 2 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-------|-----|-----|-----|----|
| 件数 | 11  | 7   | 3   | 5   | 4   | 6   | 7     | 9     | 5     | 5   | 8   | 6   | 76 |



令和 7 年度に市へ報告のあった事故報告書は **7 6 件** となっています。

・男女別人数

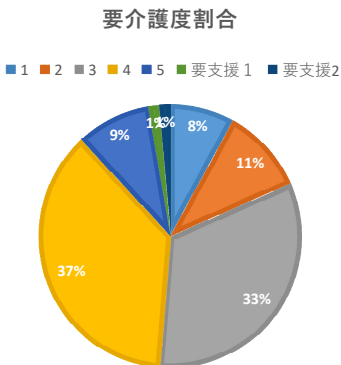
| 性別 | 男性 | 女性 |
|----|----|----|
| 件数 | 17 | 59 |



男女別では、**女性の利用者が大半（7 7 %）**を占めています。

・要介護度

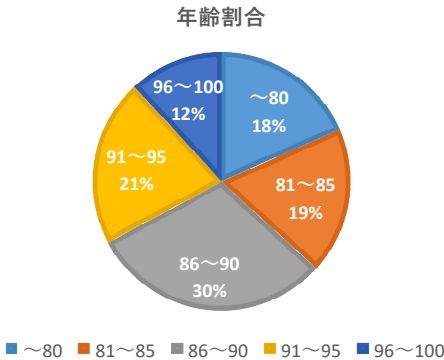
| 要介護度 | 1 | 2 | 3  | 4  | 5 | 要支援 1 | 要支援 2 |
|------|---|---|----|----|---|-------|-------|
| 件数   | 6 | 8 | 25 | 28 | 7 | 1     | 1     |



要介護度別では、要介護 4 が最も多くなっています。  
また、**要介護 3 と要介護 4 が大半（7 1 %）**を占めています。

・年齢割合

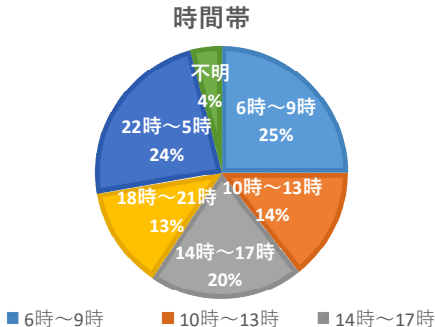
| 年齢 | ～80 | 81～85 | 86～90 | 91～95 | 96～100 |
|----|-----|-------|-------|-------|--------|
| 件数 | 14  | 14    | 23    | 16    | 9      |



年齢別では、**8 6 歳から 9 0 歳までの利用者が最も多く（3 0 %）**なっています。また、**8 6 歳から 9 5 歳までの利用者が約半数（5 1 %）**を占めています。

・発生時間

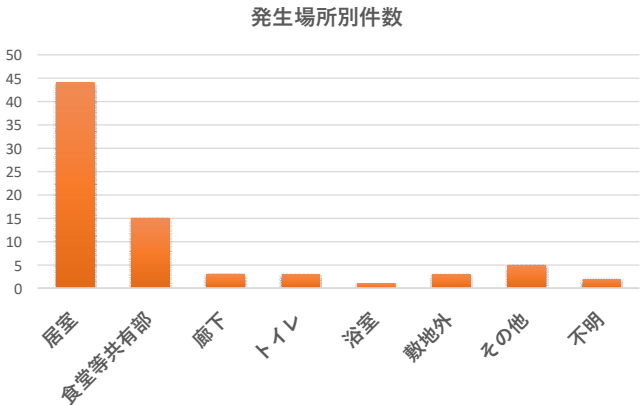
| 時間帯 | 6時～9時 | 10時～13時 | 14時～17時 | 18時～21時 | 22時～5時 | 不明 |
|-----|-------|---------|---------|---------|--------|----|
| 件数  | 19    | 11      | 15      | 10      | 18     | 3  |



事故発生の時間帯は、**6 時～9 時（2 5 %）**が最も多くなっています。 また、**2 2 時～翌 9 時が約半数（4 9 %）**を占めていることから、多くの事故が深夜から朝食の時間にかけて発生していることがわかります。

・発生場所

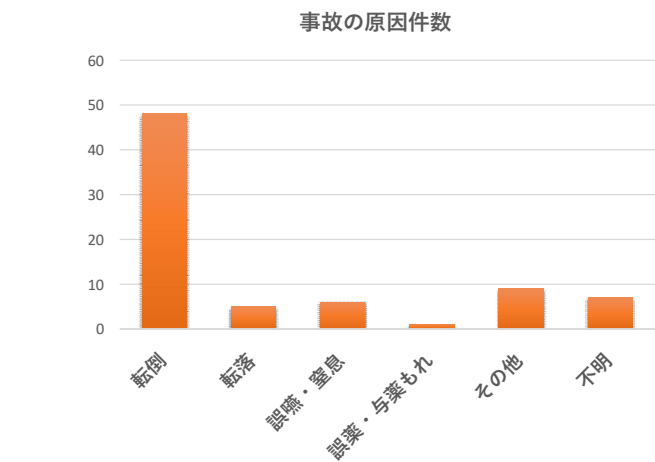
| 発生場所 | 居室 | 食堂等共有部 | 廊下 | トイレ | 浴室 | 敷地外 | その他 | 不明 |
|------|----|--------|----|-----|----|-----|-----|----|
| 件数   | 44 | 15     | 3  | 3   | 1  | 3   | 5   | 2  |



発生場所は、**居室が最も多く（5 7 %）**なっています。職員の目の届きにくい居室内で、利用者が自ら行動をしようとする事で事故につながっています。敷地外は送迎車で事故と離脱事故となっています。

・事故の原因

| 種別 | 転倒 | 転落 | 誤嚥・窒息 | 誤薬・与薬もれ | その他 | 不明 |
|----|----|----|-------|---------|-----|----|
| 件数 | 48 | 5  | 6     | 1       | 9   | 7  |



事故発生の原因は、**転倒が半数以上（63％）**を占めています。主な事例として、「ポータブルトイレを使用しようとしてして転倒」、「椅子から立ち上がった際にふらついて転倒」、「独歩で移動しドアを開閉しようとして転倒」となっています。また、転落はベッドや椅子からの転落となっています。

・事故の原因×発生場所

|         | 居室 | 食堂等共用部 | トイレ | 敷地外 | 廊下 | 浴室 | その他 | 不明 | 総計 |
|---------|----|--------|-----|-----|----|----|-----|----|----|
| 転倒      | 30 | 8      | 3   | 1   | 3  | 1  | 2   |    | 48 |
| 誤嚥・窒息   | 1  | 5      |     |     |    |    |     |    | 6  |
| 転落      | 4  | 1      |     |     |    |    |     |    | 5  |
| 誤薬・与薬もれ |    | 1      |     |     |    |    |     |    | 1  |
| その他     | 7  |        |     | 2   |    |    |     |    | 9  |
| 不明      | 2  |        |     |     |    |    | 3   | 2  | 7  |
| 総計      | 44 | 15     | 3   | 3   | 3  | 1  | 5   | 2  | 76 |

事故の原因と発生場所をクロス計算したものです。**転倒事故の62％は居室で発生**し、職員の目が届きにくい場所で多く発生していることがわかります。

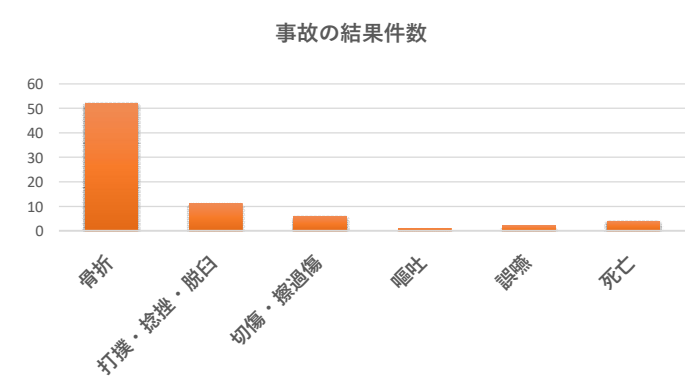
・事故の原因×結果

|         | 骨折 | 打撲・捻挫・脱臼 | 切傷・擦過傷 | 死亡 | 誤嚥 | 嘔吐 | 総計 |
|---------|----|----------|--------|----|----|----|----|
| 転倒      | 34 | 8        | 6      |    |    |    | 48 |
| 誤嚥・窒息   |    |          |        | 4  | 2  |    | 6  |
| 転落      | 4  | 1        |        |    |    |    | 5  |
| 誤薬・与薬もれ |    |          |        |    |    | 1  | 1  |
| その他     | 7  | 2        |        |    |    |    | 9  |
| 不明      | 7  |          |        |    |    |    | 7  |
| 総計      | 52 | 11       | 6      | 4  | 2  | 1  | 76 |

事故の原因と事故の結果をクロス計算したものです。**骨折のうち、「転倒による骨折」が半数以上（65％）を占めている**ことから、高齢者の転倒は骨折のリスクが高いことがわかります。また、高齢者の誤嚥・窒息は、誤嚥性肺炎や窒息を引き起こすリスクがあり、死亡に至る可能性が高いことがわかります。

・事故の結果

| 結果 | 骨折 | 打撲・捻挫・脱臼 | 切傷・擦過傷 | 嘔吐 | 誤嚥 | 死亡 |
|----|----|----------|--------|----|----|----|
| 件数 | 52 | 11       | 6      | 1  | 2  | 4  |



事故の結果は、**骨折が大半（68％）**を占めています。死亡の内容としては、「食事中・食後の誤嚥・窒息」「液体洗剤の誤飲による誤嚥性肺炎」「嘔吐による窒息」となっています。

・性別×事故の原因

|    | 転倒 | 誤嚥・窒息 | 転落 | 誤薬・与薬もれ | その他 | 不明 | 総計 |
|----|----|-------|----|---------|-----|----|----|
| 女性 | 35 | 3     | 5  | 1       | 8   | 7  | 59 |
| 男性 | 13 | 3     |    |         | 1   |    | 17 |
| 総計 | 48 | 6     | 5  | 1       | 9   | 7  | 76 |

性別と事故の原因をクロス計算したものです。**男女とも転倒が最も多く**、女性35件（59.3％）、男性13件（76.5％）でした。女性では転倒以外にも転落や不明など事故原因が多岐にわたる一方、男性では事故の約8割を転倒が占めていることがわかります。

・性別×事故の結果

|    | 骨折 | 打撲・捻挫・脱臼 | 切傷・擦過傷 | 死亡 | 誤嚥 | 嘔吐 | 総計 |
|----|----|----------|--------|----|----|----|----|
| 女性 | 45 | 8        | 2      | 1  | 2  | 1  | 59 |
| 男性 | 7  | 3        | 4      | 3  |    |    | 17 |
| 総計 | 52 | 11       | 6      | 4  | 2  | 1  | 76 |

性別と事故の結果をクロス計算したものです。**女性では事故の76％が骨折**であり、男性（41％）より高い割合を示しました。女性は骨粗鬆症や筋力低下等により転倒時に骨折へ至るリスクが特に高いことが考えられます。